

ほけんたより

心もからだも元気いっぱい

平成30年 4月30日

第4号 神石小学校

おうちのかたへ

アタマジラミについて



アタマジラミは頭に棲み着き、血液などを吸って生きている寄生生物で、一年中を通して発生します。これからは水泳指導も始まりますので、特に予防について気をつけていく必要があります。

神石小学校で、「頭がかゆい」という児童を最近見受けます。そこで、アタマジラミについて、保護者の方のご理解をいただき、学校でも対応について気をつけていきたいと思います。つぎのことをお読みいただき、ご協力をよろしくお願ひいたします。

アタマジラミの感染経路は？

○おもに髪の毛の接触によって感染します。体や頭を寄せ合って遊んだり、タオルやくし、ブラシや帽子の共用でもうつります。



アタマジラミの症状は？

○血を吸わたったところは、強いかゆみを伴います。（注：かゆみには個人差あり）
○頭や特に耳の後ろ、後頭部周辺を搔いていたら、要注意です。

アタマジラミの見つけ方

○成虫は動き回り見つけにくいので、髪の毛に卵が付着していないかをチェックしてください。卵が見つかりやすいのは、耳の後ろや後頭部、襟足の髪の根元です。
○大きさは、0.5~1mm程度。光沢のある灰白色の楕円形です。
○毛髪にしっかりとくっついており、指でつまんでもひっかかる感じがあります。
指でつまんで、すっと動くのは、フケや皮脂です。

アタマジラミとフケとの見分け方

○まだ成虫になっていない卵の状態のシラミはフケと似ており、見分けるのはなかなか難しいです。

色の違い	シラミ	フケ
かゆみ	あり	なし
どれやすさ	なかなか取れない 成虫は取れるが卵はすぐ取れない	すぐ取れる

アタマジラミの駆除は？

○専用の駆除薬（パウダーまたはシャンプー、ローション）を使用します。
○薬を使用しても、卵の抜け殻が髪の毛に残ってしまっていることがあります。目の細かい「すきぐし」でていねいに取ることも必要です。
※駆除薬は薬局などに相談してください。また、使用方法をよく読まれ、きちんと駆除できていないと思われる場合は、皮膚科等に受診してください。



普段の生活での注意点

○特に低学年の子どもさんは、子ども一人でシャンプーさせずに、点検も兼ねて、大人がしっかりと頭を洗ってあげてください。
○下着、まくら（カバー）、タオル、くし、シーツ、帽子などは共用せず、毎日こまめに洗濯してください。
○消毒したい場合は60℃以上のお湯に5分以上つけておきます。
(60℃以上のお湯に5分以上つければ、付着している幼虫・成虫・卵は死滅します。
(衣類乾燥機の使用も効果があります。)
○アイロンをかけると、より効果的です。
○プールの水を介して感染することは確認されていませんが、ロッカーや脱衣かごにシラミが落ち、つぎに使用した子に感染することがあります。
○シラミが落ちる可能性のある家具や床などは、掃除機をこまめにかけてください。

《おうちのかたへお願い》

アタマジラミは、不潔・清潔に関係することではなく、毎日洗髪していても誰でも感染します。お子さんの頭髪をよく見ていただき、もし、アタマジラミを発見されたら、学校までご一報ください。家族ぐるみでチェックしていただくと安心です。
ご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。